石屋工務店 かわら版

第142号

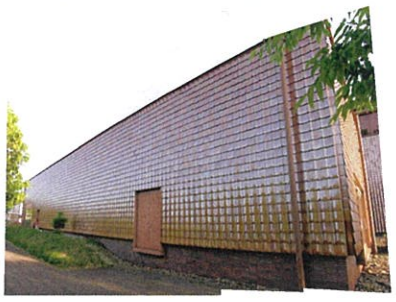
H28年5月18日発行

石屋工務店 TEL 075 492-1483（シックニ イシヤサン）

京都市北区大宮薬師山東町 47－5　建設業／京都府知事(般-25)第 31625 号　インテリアコーディネーター登録店

赤い瓦

GWに島根県益田市にある島根県芸術文化センター「グラントワ」に行ってきました。この建物は美術館と劇場が一体になった建物で、特徴的なところとして、光彩を放って覆っている石州瓦です。屋根に約12万枚、壁に約16万枚使われており、この耐候性の高い石州瓦が、雨風から建物を守っています。壁に使われた瓦は、屋根に使われる時とはまったく異なる風合いを見せ、雨上がりのようにキラキラと輝いて見えます。また、玉虫色のように時刻によって、色の見え方が変わります。僕が行ったときは夕方でしたので、金色や緑が混じった赤茶色でした。住宅で島根県の西側、石見を周辺とした地域はこの石州瓦を葺いているものが多く、景観・風土の象徴となっています。その瓦をふんだんに使っている為か2005年に開館したばかりだというのに、何十年も昔から建っていたかのような趣がある建物でした。



古野 充宏

粋人 石屋のお趣味人生 その118

アンプの話

趣味としてオーディオをやっています。オーディオと言っても各自こだわりがありいろんな部材にこだわりを持った人がいます。最近は「アナログのレコードでないと」という人が増えてきました。デジタル音源に無い音の深さがあるそうですが、私は全く興味がありません。完全にCD派です。それもパソコンを経由して鳴らすのが基本です。音痴である事を自覚している私には微妙な音の違いは全く気になりません。それより気楽に聞ける事を最優先にしています。

そんな私のアンプは真空管が多いのです。真空管の音は温かく人間味があり心地よく聞こえると言われます。そんな音を目指しているのかと言えば全く違うのです。私が真空管アンプを好きなのは見た目なんです。電源を入れて徐々に赤くなる真空管を見ているのが大好きなんです。はっきり言いまして音の違いは全くわかりません。マニアの方がここがいいとかここが微妙に違うとかは興味が無いのです。真空管アンプの特性はあります。それは出力があまり出せない事と非常に熱を持つ事です。

最近のスピーカーは能率が悪い物が増えています。能率が悪いという事は大飯食いだということです。出力（パワー）のあるアンプでなければ鳴らし切る事が出来ないのです。そのため真空管アンプでは本領を発揮できない物が増えています。敬遠されている事もあると思います。

住宅事情から大音量で聞く事できないため、パワーの小さい真空管を選択する人も増えています。それとヘッドフォン専用のアンプも出てきています。一時期廃れた真空管アンプも徐々に復活しているようです。たぶん音がイイからだと思うのですが、私は見た目だけです。

石屋 紀次

ダンシング・クラブ

GWの休暇期間中に、家族で東京、横浜の旅行に行ってきました。その中で面白かったレストランは、新宿にあるダンシング・クラブと言うシーフードレストランです。とても人気があり予約が困難とのことでしたが、うまい具合に予約がとれました。中に入ると広い店内の真ん中に、手洗いスペースがあり、席に座るなり手洗いをするように言われます。手洗いをしに行くと自動の水栓の側面から風が出て、すぐに手を乾かす事が出来ます。最新のダイソン製との事でした。お料理は蟹などのシーフードをスパイスのきいたソースで味付けするアメリカのケイジャン料理です。それを手づかみで豪快に食べるスタイルです。シーフードだけでなく、サラダなどのサイドメニューもすべて手で食べます。初めはおそるおそるだったのが、だんだん慣れ、ソースまみれになりながら頂きました。野生の本能が目覚めるのか、どのテーブルもテンションが高く活気にあふれた空間でした。

突然ショータイムが始まりウエイトレスさんが全員踊りだしたりと、盛り沢山の演出もあり楽しかったです。

山本 夕起子

GWの釣り

この時節には渓流釣りに行きます。毎年 山の奥では雪が結構積もっているのですが、今年は例年になく雪も融け、楽しみにしているたらの芽も思いのほか大きくなっていました。山女や岩魚、尼子も大小様々です。から揚げをして食べるなら小さい方が骨は当らない（骨もすんなり食べられる）ですし、塩焼きやバター焼きをするならやっぱり大きくないと（身が多いほうが）美味しくありません。魚によって同じ水で泳いでいても味が随分違います。今年も春の季節を味わう釣りとなっています。

石坂 晴夫

熊本県を震源とする地震により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げ、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

USJへ

GWに家族とUSJへ行ってきました。「行きたい！」と子どもに日々催促されながら、なかなか皆のスケジュールも合わず、気づけば一年が経過。連休も行事などで埋まっていましたが、一日だけ行事の中止になった日があり、「今日しかない！」と強行で出かけました。渋滞・人混みも覚悟の上でしたが、運良く高速はスイスイ、園内も時間によっては人気のライド系も30分待ちでした。子ども達はフライングダイナソー、ハリーポッターの乗り物も喜んで乗っていましたが、私は絶叫系は無理。子どもの頃は大好きだったのに、三半規管の衰えをヒシヒシと感じます。付き合いで1つ2つ同乗しましたが、頭がクラクラ・・・。楽しい一日でしたが、園内では便利な事もあり、カードを頻繁に使って沢山買い物をしましたので、来月の請求を思うと今からクラクラします。

岩松 美紀